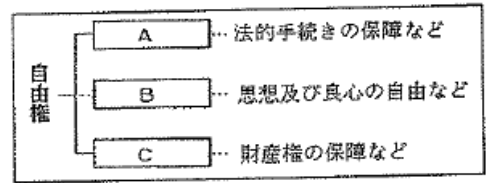


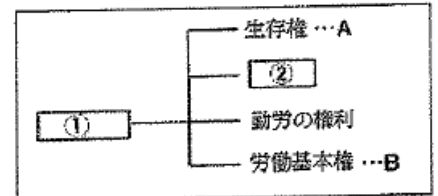
1 次の問いに答えなさい。

- 問1 右の図は、自由権の内容を表したものです。A～Cにあてはまる語句を書きなさい。
- 問2 右図のCに分類されるものを2つ選び、記号で答えなさい。
- ア フレンチのレストランを開店する。 イ 熊谷市から深谷市に移り住む。
- ウ 拷問や自白を強要されない。 エ 曆に興味を持ち、天文学を学ぶ。
- オ 勝手に自宅を捜索されない。 カ キリスト教を信仰している。



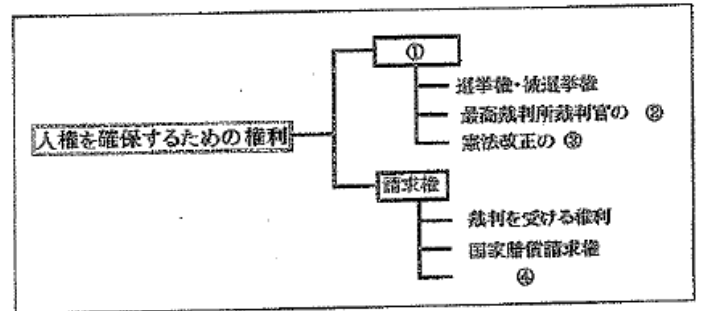
2 右の図を見て、次の問いに答えなさい。

- 問1 右の図の①・②にあてはまる語句を、書きなさい。
- 問2 右の図のAに関する条文の(1)(2)にあてはまる語句を書きなさい。
- 第25条 すべて国民は、健康で(1)的な(2)の生活を営む権利を有する
- 問3 Bの労働基本権について、下の文中の下線部 a～cに適する権利名を書きなさい。
- 三菱電機で働いている木村さんは、自分たちの労働条件の改善を社長に要求することに
した。そこで同じ職場の仲間呼びかけて、a組合をつくることを決め、社長に報告した。そして組合は社長に対して労働時間の短縮などのb
労働条件の改善を交渉した。ところが社長がその要求に応じなかったため、組合はcストライキを行った。



3 右の図を見て、次の問いに答えなさい。

- 問1 右の図の①～③にあてはまる語句を、書きなさい。
- 問2 右の図の④の逮捕拘留・拘留・禁錮・懲役・死刑の為の拘留・死刑の各執行を受けた者が無罪の裁判を受けた場合に受けられる権利を何といいますか。
- 問3 人権には他人の人権を侵害してはならないという限界があり、社会の共同生活のために制約を受けることがある。このような人権の限界を何といいますか。
- 問4 日本国憲法が定めている国民の義務には、3つあります。普通教育を受けさせる義務と勤労の義務、あと一つは何という義務ですか。



4 新しい人権について、各問いに答えなさい。

- A きれいな水や空気、住みよい環境を求める権利
- B 国民が主権者として政治に参加するため、さまざまな情報を手に入れる権利。
- C 表現の自由との関係で問題となる、個人の知られたくない秘密を他人の干渉から守る権利。
- D 個人が自分の生き方や生活のしかたについて自由に決定する権利。

- 問1 BとCの人権をそれぞれ何といいますか。
- 問2 Aの開発に際し、事前に環境への影響を調査することを義務づけられていますが、それを何といいますか。
- 問3 Dにおいて治療を受ける患者にじゅうぶんな説明にもとづく同意を何といいますか。
- 問4 1948年国際連合で採択され、条約でないために法的な拘束力はないが、各国の人権保障の模範となっているものを、何といいますか。

5 国会について、各問いに答えなさい。

- 問1 憲法第41条の()の中にあてはまる語句を書きなさい。
- 国会は、国権の()であって、国の唯一の立法機関である。
- 問2 下の(1)～(3)に答えなさい。
- (1) 参議院の任期は何年ですか。
- (2) 衆議院の被選挙権は何歳ですか。
- (3) 選挙の4原則の中で、無記名で投票を行うことを何といいますか。
- 問3 選挙制度で政党に投票して、政党の得票率に応じて議席を配分する制度を何といいますか。
- 問4 国会が衆議院と参議院の二院制から成り立っている理由を簡潔に書きなさい。

6 次の図を見て、各問いに答えなさい。

問1 図中のA・Bにあてはまる語句を書きなさい。

Aは重要事項を決定する前に、外部の意見を聞く制度や会をさす。

Bが法律を公布する。

問2 憲法56条の(1)・(2)にあてはまる語句を書きなさい。

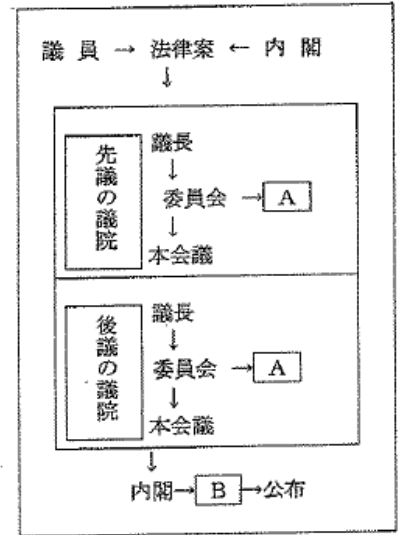
第56条〔定足数、表決〕

①両議院は、各々その総議員の(1)以上の出席がなければ、議事を開き議決することはできない。

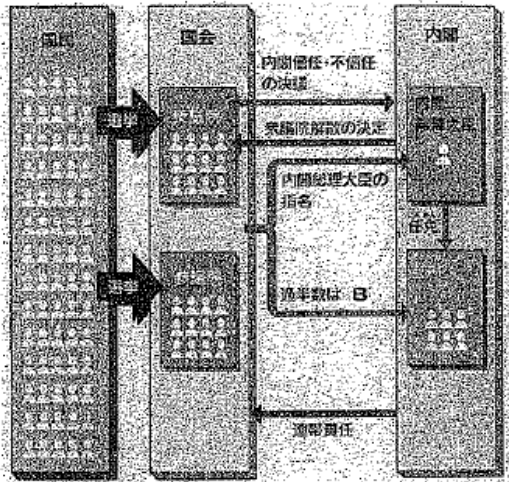
②両議院の議事は、この憲法に特別の定めのある場合を除いては、出席議員の(2)でこれを決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

問3 衆議院解散後の総選挙の日から30日以内に召集される国会を何といいますか。

問4 衆議院に優越が認められている理由を何ですか。簡単に説明しなさい。



7 次の図を見て、各問いに答えなさい。



問1 図のように、内閣は国会の信任にもとづいて成立し、国会に対して責任を負うというしくみを、何といいますか。

問2 図中のA・Bにあてはまる語句を書きなさい。

問3 図中の内閣不信任の決議が可決された場合、どのような対応をするか、下の()の中にあてはまる言葉を入れなさい。

内閣は10日以内に衆議院を(1)されない限り、(2)しなければならない。

問4 内閣を組織する政党を何といいますか。

問5 現在のように複数の政党から組織されている内閣を何といいますか。

8 次の図1・図2を見て、各問いに答えなさい。

問1 図1の利害関係の対立の裁判を何といいますか。

問2 図2の犯罪行為について、有罪・無罪を決定する裁判を何といいますか。

問3 図1でアの訴えた人を何といいますか。

問4 図2で捜査や起訴、不起訴の処分を行うイの人を何といいますか。

問5 下の三審制の説明文を読んで、(1)～(4)にあてはまる語句を書きなさい。

裁判所には最高裁判所と下級裁判所があります。下級裁判所には、高等裁判所、地方裁判所、家庭裁判所、(1)の4種類があります。

裁判は第一審の裁判所の判決に不服がある場合、第二審の裁判所に控訴し、さらに不服がある場合は(2)することができる。これを三審制という。これは裁判を慎重に行い、(3)を守るためのしくみである。

裁判官は公正中立でなければなりません。そのため原則が司法権の独立です。それは裁判官は自らの(4)に従い、憲法および法律にのみ拘束されるという原則です。

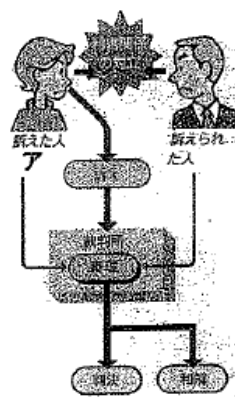


図 1

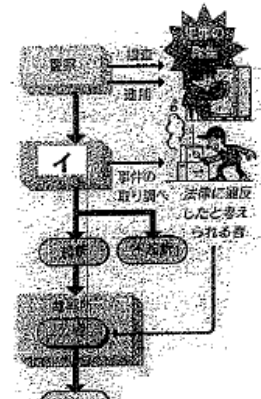


図 2

解答用紙

98

組 番 氏名

1	問1	A	身請の自由	5	問3	大例代答別	
		B	精神の自由		問4	この自由を制限を意味し、 慎重な審議を要する。	
		C	経済活動の自由				
	問2		ア イ		問1	A 公職会 B 天理	
2	問1	①	社会権	6	問2	(1) 3分の1 (2) 過半数	
		②	教育を受ける権利			問3	特別国会
	問2	(1)	文化		問4	会期が短く、解散もあるため、 召集を意味し(ケ)といふ。	
		(2)	最低限度				
	問3	a	国権		問1	憲法の原則	
		b	国権の濫用		問2	A 国務大臣 B 国政委員	
c		国権の行使	問3	(1) 解散 (2) 総選挙			
3	問1	①	改正権	7	問4	与党	
		②	国政調査権		問5	議立の権	
		③	国政の調査		問1	国政裁判	
	問2	刑事訴訟請求権	問2		国政裁判		
問3	公務員訴訟			問3	原告		
問4	納税の義務			問4	検察官		
4	問1	B	知事権利	8	問5	(1) 国政裁判所 (2) 与党 (3) 人権 (4) 良心	
		C	国政の監視権				
	問2	選挙マニフェスト					
	問3	行政マニフェスト					
問4	国政の監視						
5	問1		国政の監視				
	問2	(1)	4年 6年				
		(2)	2ヶ所				
(3)		秘密選挙					